

虹 自己評価集計 (2024年2月)

職

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	82%	18%	0%	
	②	職員の配置数は適切であるか	91%	9%	0%	
	③	事業所の設備等について、利用者への配慮が適切になされているか	82%	9%	9%	
業務 改善	④	業務改善を進めるため PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	82%	18%	0%	
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	82%	18%	0%	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	55%	45%	0%	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	18%	64%	18%	
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	82%	18%	0%	
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	91%	9%	0%	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	73%	27%	0%	
	⑪	支援目標に近づくための活動プログラムの立案を意識しているか	100%	0%	0%	
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	100%	0%	0%	
	⑬	活動プログラムを複数用意し、子どもの状況に応じて、効果的に実施しているか	100%	0%	0%	
	⑭	支援開始前には児童発達支援管理者と打ち合わせを行い、支援の内容について情報交換をしているか	45%	0%	55%	
	⑮	支援終了後には、児童発達支援管理者とその日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	64%	0%	36%	
	⑯	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	
	⑰	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	
⑱	常に子どもの安全と衛生について配慮して支援を行っているか。	91%	0%	9%		

	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	55%	36%	9%	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所との連携がなされ、適切な支援の提供につながっているか	73%	18%	9%	
	㉑	学校との情報共有（個別教育計画・行事予定等の交換等）を適切に行っているか	18%	73%	9%	
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園等との間で情報の共有と相互理解に努めているか	9%	82%	9%	
	㉓	学校を卒業し、障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	55%	36%	9%	
	㉔	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	療育終了後に毎回保護者と話している。
	㉕	保護者の対応力向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	82%	9%	9%	
保護者への説明責任等	㉖	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	64%	27%	9%	
	㉗	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	
	㉘	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	64%	27%	9%	
	㉙	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合には迅速かつ適切に対応しているか	82%	9%	9%	
	㉚	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	73%	18%	9%	
	㉛	個人情報に十分注意しているか	82%	9%	9%	
	㉜	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	91%	0%	9%	
	㉝	事業所の行事等を地域住民に対して開かれたものとして実施しているか。	27%	55%	18%	
非常時等の対応	㉞	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	82%	9%	9%	
	㉟	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	91%	0%	9%	
	㊱	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	91%	0%	9%	
	㊲	食物アレルギーのある子どもについて、配慮をして活動を計画しているか	82%	9%	9%	
	㊳	ヒヤリハット事例を作成して事業所内で共有しているか	73%	18%	9%	